

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和4年5月9日
陸上幕僚監部

令和4年度豪州における米豪軍との実動訓練（サザン・ジャッカルー22） の概要について

陸上自衛隊は、自由で開かれたインド太平洋の維持・強化に資するべく、以下のとおり令和4年度豪州における米豪軍との実動訓練（サザン・ジャッカルー22）を実施します。

1 目的

豪州における米豪軍との実動訓練を実施して、陸自の対ゲリラ・コマンドウ作戦に係る作戦遂行能力及び相互運用性の向上を図るとともに、陸自と米豪軍との更なる連携の強化を図る。

2 期間

令和4年5月9日（月）～同年5月27日（金）

3 場所

シヨールウォーターベイ演習場及びガリポリバラックス（クイーンズランド州）

4 訓練実施部隊等

(1) 陸上自衛隊

ア 担任官 東部方面総監 陸将 森 下 泰 臣

イ 実施部隊 第13普通科連隊及び中央即応連隊

(2) 豪陸軍

第7旅団 第6歩兵連隊

(3) 米海兵隊

第1海兵機動展開部隊 ダーウィン・ローテーション部隊

5 特色

- (1) 実戦経験を有する米豪軍とノウハウを共有するため、ドローンを活用した対ゲリラ・コマンドウ作戦に係る訓練を実施
- (2) 機能別訓練においては、日米豪間で連携し、敵部隊の搜索・撃滅、戦闘射撃、IED対処に係る訓練を実施
- (3) 総合訓練においては、日米豪の普通科（歩兵）部隊と爆発物処理部隊が連携した重要施設等の防護に係る訓練を実施

6 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 本訓練に参加する隊員は、防衛省・自衛隊が定める方針に基づき必要な感染症対策を講じるとともに、3回目のワクチンを接種した隊員が参加
- (2) 隊員は、出国に際しては、各駐屯地出発前にPCR検査を受検し、陰性の者のみ訓練に参加することに加え、豪州入国後にPCR検査を受検。また、帰国に際しては、豪州出国前及び日本到着後にPCR検査を受検するとともに、検疫所の指示に従い、必要な措置を実施
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる隊員が発生した場合は、PCR検査の受検、濃厚接触者と疑われる者を特定・隔離する等、感染拡大を防止